

若手研究者の自立的な研究環境整備促進

目的

若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、世界的研究拠点を目指す研究機関において、テニュア・トラック制に基づき、若手研究者に競争的環境の中で自立と活躍の機会を与える仕組みの導入を図る。

対象機関

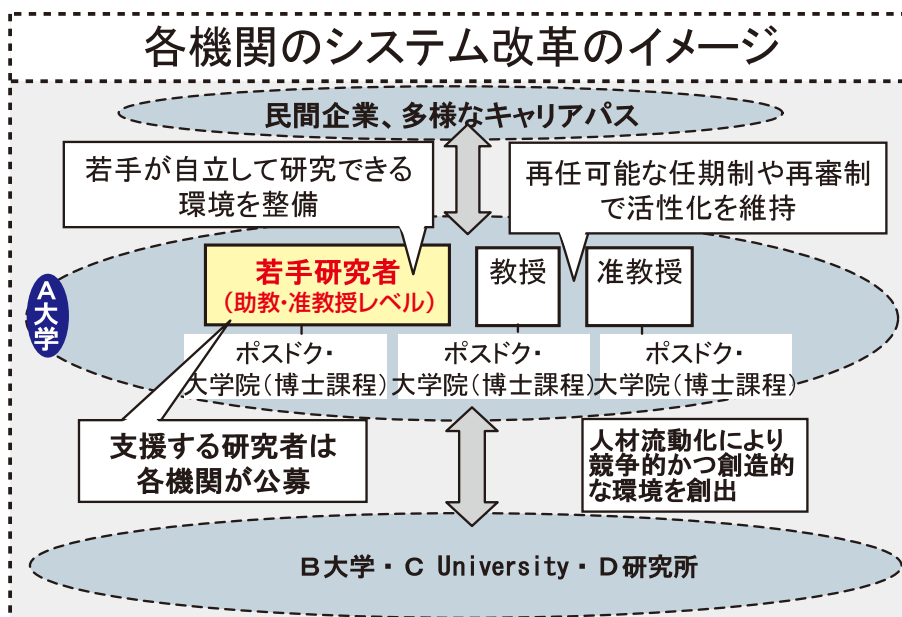
大学、大学共同利用機関、国立試験研究機関及び独立行政法人

実施期間

原則5年間(3年目に中間評価)

支援の上限

原則として年間2億円(間接経費を含む)を上限



機関選定の基準

優れた人材を育成する実績を有する研究拠点であり、かつ若手研究者が自立的に研究できる環境を整備する研究機関を国が選定。

若手研究者の自立促進のための組織的取組

- テニュア・トラック制(若手研究者が任期付きの雇用形態で自立した研究者としての経験を積み、厳格な審査を経て安定的な職を得る仕組み)の制度設計が十分か
- 若手研究者の独立性の確保が十分か
- 若手研究者の厳格な評価と、その結果によりテニュア・ポストへ着任させるといったキャリアパスが準備されているか
- 人材育成に関する明確な構想があるか 等

調整費による支援により、若手研究者に競争的環境の中で自立と活躍の機会を与える仕組みを導入

- 若手研究者(調整費による支援対象)の person 費、テニュア・トラック段階の研究費等を支援
- 優れた人材の受入体制の整備(国際公募・審査経費、研究支援体制の充実等)についても支援
- 調整費による5年間の支援の間に各機関が予算措置を行い、テニュア・トラック制度を定着

「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」採択課題一覧

■平成18年度採択課題

提案課題名	機関名	代表者名
グローバル若手研究者フロンティア研究拠点	大阪大学 大学院工学研究科	馬場 章夫
フロントランナー養成プログラム	東京工業大学	伊賀 健一
新領域を開拓する独創的人材の飛躍システム	京都大学	松本 紘
名大高等研究院研究者育成特別プログラム	名古屋大学	平野 眞一
若手人材育成拠点の設置と人事制度改革	東京農工大学	小畑 秀文
先進融合領域フロンティアプログラム	東北大学	井上 明久
メディカル・トップトラック制度の確立	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	野田 政樹
ナノテク・材料研究者育成の人材システム	北陸先端科学技術大学院大学	片山 卓也
次世代研究スーパースター養成プログラム	九州大学	有川 節夫

※申請順

■平成19年度採択課題

提案課題名	機関名	代表者名
新領域創成をめざす若手研究者育成特任制度	金沢大学	中村 信一
先端学際プロジェクトによる若手人材の育成	横浜国立大学	飯田 嘉宏
卓越した若手研究者の自立促進プログラム	東京大学	小宮山 宏
産学融合トップランナー発掘・養成システム	長岡技術科学大学	小島 陽
北大基礎融合科学領域リーダー育成システム	北海道大学	佐伯 浩
早稲田高等研究所テニューア・トラックプログラム	早稲田大学	白井 克彦
地方総合大学における若手人材育成戦略	長崎大学	片峰 茂
次代を担う若手大学人育成イニシアティブ	筑波大学	岩崎 洋一
挑戦する研究力と組織力を備えた若手育成	お茶の水女子大学	羽入 佐和子
先端領域若手研究者グローバル人材育成	電気通信大学	梶谷 誠
ファイバーナノテク国際若手研究者育成拠点	信州大学	小宮山 淳
挑戦的若手研究者の自立支援人事制度改革	熊本大学	崎元 達郎

※申請順

■平成20年度採択課題

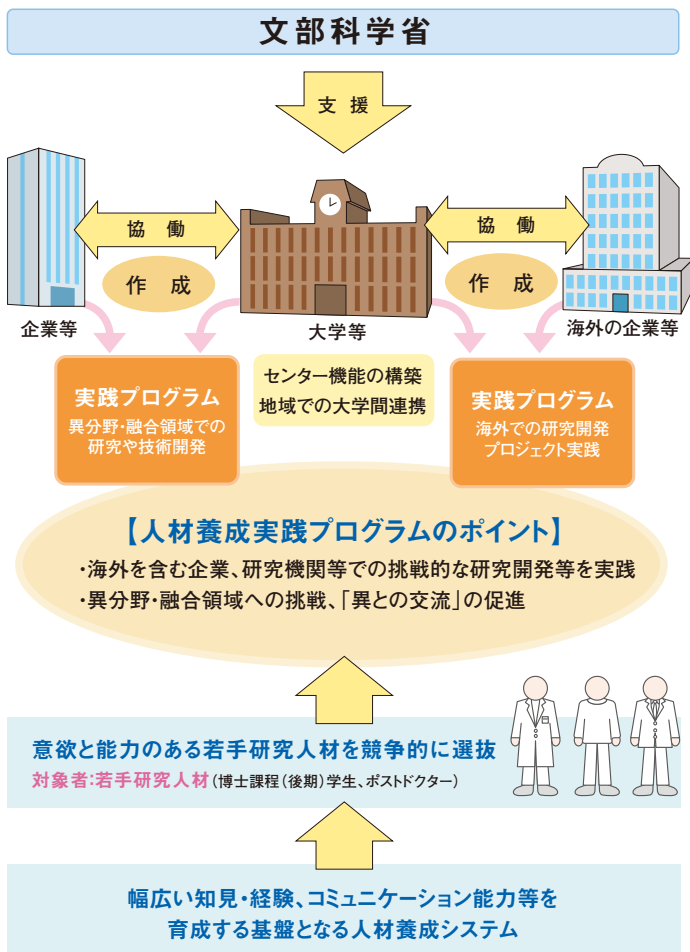
提案課題名	機関名	代表者名
若手グローバル研究リーダー育成プログラム	静岡大学	興 直孝
「細胞と代謝」の基盤研究を担う若手育成	慶應義塾大学	安西 祐一郎
上級研究員センターの創設による人材養成	愛媛大学	小松 正幸
わが国の将来を担う国際共同人材育成機構	京都大学	松本 紘
自立若手教員による異分野融合領域の創出	岡山大学	千葉 喬三
亜熱帯島嶼科学研究拠点を担う若手研究者育成プログラム	琉球大学	岩政 輝男
生命科学研究独立アプレントイスプログラム	大阪大学	鷺田 清一
地域の大学からナノ科学・材料人材育成拠点	大阪府立大学	南 努
優れた若手研究型教員の人材育成システム	千葉大学	齋藤 康

※申請順

若手研究者養成システム改革

イノベーション創出若手研究人材養成

- 目的** イノベーション創出の中核となる若手研究人材が、狭い学問分野の専門能力だけでなく、国内外の多様な場で創造的な成果を生み出す能力を身につける研究人材養成システムを構築する。
- 対象機関** 大学、大学共同利用機関、国立試験研究機関及び独立行政法人
- 実施期間** 原則5年間(3年目に中間評価)
- 支援の上限** 原則として、年間8千万円(間接経費を含む)を上限



機関選定の基準

人材養成システム改革の一環として、イノベーション創出の担い手となる創造的な若手研究人材を養成するための実践プログラムを企業等と協働で実施する大学等を国が選定。

- 大学等が策定する人材養成システム改革構想に基づき、創造的な人材を養成するためのシステム(イノベーション人材養成システム)を組織として構築
- 当該システムとして、若手研究人材が、国内外の企業や研究機関等での研究開発・技術開発の実践や異分野・融合領域への挑戦など多様な場で創造的な成果を生み出す能力を身につけるためのプログラムを企業等と密接な連携・協働体制の下で作成・実施
- 上記プログラムには、原則、国内外の企業・研究機関等での挑戦的な研究開発等を実践する長期間(3ヶ月以上)の取組を含むこととする。
- 「実践プログラム」で支援する意欲と能力のある若手研究人材を大学等が競争的に選抜するためのセンター機能を構築
- 支援終了後に本取組を各機関が根付かせていくことを担保 等

「イノベーション創出若手研究人材養成」採択課題一覧

平成20年度採択課題

提案課題名	機関名	代表者名
先端技術グローバルリーダー養成プログラム	京都大学	松本 紘
PhD躍動メディカルサイエンス人材養成	慶應義塾大学	安西 祐一郎
キャリア目標に応じた人材養成の戦略的展開	北陸先端科学技術大学院大学	片山 卓也
社会貢献若手人材育成プログラム	名古屋大学	平野 眞一
実践的博士人材養成プログラム	早稲田大学	白井 克彦
革新的研究開発リーダー養成システムの構築	九州大学	有川 節夫
プロダクティブリーダー養成機構	東京工業大学	伊賀 健一
地域・産業牽引型高度人材育成プログラム	大阪府立大学	南 努
協働育成型イノベーション創出リーダー養成	大阪大学	鷺田 清一
アグロイノベーション研究高度人材養成事業	東京農工大学	小畑 秀文

※申請順

女性研究者支援システム改革

女性研究者支援モデル育成

目的 女性研究者がその能力を最大限発揮できるようにするため、大学や公的研究機関を対象として、研究環境の整備や意識改革など、女性研究者が研究と出産・育児等の両立や、その能力を十分に発揮しつつ研究活動を行える仕組みを構築するモデルとなる優れた取組を支援する。

対象機関 大学、大学共同利用機関、国立試験研究機関及び独立行政法人

実施期間 原則3年間 **支援の上限** 原則として年間5千万円(間接経費を含む)を上限

「女性研究者がその能力を最大限に発揮できるようにするため、男女共同参画の観点も踏まえ、競争的資金等の受給において出産・育児等に伴う一定期間の中断や期間延長を認めるなど、研究と出産・育児等の両立に配慮した措置を拡充する。大学や公的研究機関等においては、次世代育成支援対策推進法に基づき策定・実施する行動計画に、研究と出産・育児等の両立支援を規定し、環境整備のみならず意識改革を含めた取組を着実に実施することが求められる。国は、他のモデルとなるような取組を行う研究機関に対する支援等を行う。」(第3期科学技術基本計画より)

期待される女性研究者の採用目標の達成の前提として、研究環境整備のみならず意識改革の着実な実施が必要。

優れた女性研究者を輩出する
システムの確立と波及

公募により、各機関のモデルとなる優れた取組を支援。
3年の支援終了後は各機関において独自に予算措置。

選定に当たっての要件

- ◆ 女性研究者等のニーズを踏まえた支援内容か
- ◆ 女性研究者をとりまく研究環境の改善が見込めるか
- ◆ 他の研究機関に波及し得る先導的なモデルとなるか
- ◆ 女性研究者支援における取組みの現状・実績
- ◆ 実施期間終了後における取組みの継続性 等

「女性研究者支援モデル育成」採択課題一覧

平成19年度採択課題

提案課題名	機関名	代表者名
東大モデル「キャリア確立の10年」プラン	東京大学	小宮山 宏
応援します!家族責任を持つ女性研究者	(独)森林総合研究所	鈴木 和夫
女性研究者グローバルエンカレッジ	(独)産業技術総合研究所	吉川 弘之
世界へ羽ばたけ! 女性研究者プログラム	九州大学	有川 節夫
次世代に繋ぐ女性研究者サポート連鎖の形成	大阪大学	鷺田 清一
隠れた人材を活用した女性研究者支援	(独)物質・材料研究機構	岸 輝雄
発展型女性研究者支援名大モデル	名古屋大学	平野 真一
再チャレンジ! 女性研究者支援神戸スタイル	神戸大学	野上 智行
支援循環型体制による女性研究者育成モデル	千葉大学	古在 豊樹
リーダーシップを育む広大型女性研究者支援	広島大学	浅原 利正

平成20年度採択課題

提案課題名	機関名	代表者名
女性研究者への革新的支援	東京医科歯科大学	大山 喬史
理工系女性研究者プロモーションプログラム	東京工業大学	伊賀 健一
パールの輝きで、理系女性が三重を元気に	三重大学	豊田 長康
富山循環型女性研究者育成システムの構築	富山大学	西頭 徳三
地方から開く女性研究者の未来 in 島根	島根大学	本田 雄一
キャリアアウェイ・ユニバーサル化日大モデル	日本大学	田中 英壽
産学協働女性キャリア支援 東海大学モデル	東海大学	松前 達郎
逆風を順風に 宮崎大学女性研究者支援モデル	宮崎大学	住吉 昭信
ソーシャルキャピタルを育む女性研究者支援	慶應義塾大学	安西 祐一郎
世代連携・理文融合による女性研究者支援	津田塾大学	飯野 正子
キャンパスシッターによる育成・支援プラン	新潟大学	下條 文武
女性研究者と家族が輝くオンデマンド支援	静岡大学	興 直孝
やる気に応えます 金沢大学女性研究者支援	金沢大学	中村 信一

※申請順